

1. 本授業科目の基本情報

講義名（コード）	TGB174A	異文化コミュニケーションⅡA	
科目名（コード）	TGB174	異文化コミュニケーションⅡA	
対象学科	グローバルビジネス学科	配当学年	1年生
対象コース	GB1	単位数	2単位30
授業担当者	渋谷里美	時間数	
成績評価教員	渋谷里美	講義期間	秋期
実務者教員		履修区分	選択必修
実務者教員特記欄			講義

2. 本授業科目の概要

到達目標・目的	就職活動に必要なSPI対策・面接対策・エントリーシート作成ができるようになる。特に過去の自分・現在の自分・未来の自分を分析することで、より良い就職活動を行い社会人生活につなげる。
全体の内容と概要	SPI対策と面接で聞かれることを記述しながら、面接の練習準備とエントリーシート作成の練習を行っていく。
授業時間外の学修	
履修上の注意事項等	配布したプリントはファイルしておくこと。自身の考えを他者に伝え、聞くために積極的に授業に参加する姿勢が必要である。期末試験として模擬面接形式の試験を実施する予定。出席が2/3以上

3. 本授業科目の評価方法・基準

評価前提条件	下記基準に従う。出席は2/3以上が必要となる。1/3以上の欠席の場合、自動的に落第となる。		
評価基準	知識（期末試験点） 60%	自己管理能力（出席点） 30%	協調性・主体性・表現力（平常点） 10%
評価方法	期末試験の点数	出席率X 0.3 (小数点以下切り上げ)	授業中の活動評価点 (5点を基準に加点・減点)
成績評価基準	評価	評価基準	評価内容
	S	90～100点	特に優れた成績を表し、到達目標を完全に達成している。
	A	80～89点	優れた成績を表し、到達目標をほぼ達成している。
	B	70～79点	妥当と認められる成績を表し、不十分な点が認められるも到達目標をそれなりに成している。
	C	60～69点	合格と認められる最低限の成績を表し、到達目標を達している。
	D	59点以下	合格点と認められる最低限の成績に達しておらず、到達目標を充足しておらず単位取得が認められない。
	F	評価不能	試験未受験等当該科目の成績評価の前提条件を満たしていない。

4. 本授業科目の授業計画		
回	到達目標	授業内容
1	与えられたルールから、様々な状況で成り立つか推測できるようになる 異文化理解① 文化の違いを理解する	⑩推論3 思考と発信練習：見えない文化と、見える文化について、シャドーイング
2	組み合わせについて理解する 異文化理解② 共生するための努	⑫組み合わせ 思考と発信練習：見える文化（食べ物・衣服・音楽・ダンスなど）、シャ
3	確率を理解する 異文化理解S③ 共生するための	⑬確率 思考と発信練習：見えない文化（誤解や衝突、価値観、時間の感覚）、シャ
4	物の流れと比率を理解する 異文化理解④ 日本に興味を持つ	⑭モノの流れと比率 日本の世界遺産① 日本の文化遺産の概要を知る、シャドーイング
5	条件と領域を理解する 異文化理解⑤ 日本に興味を持つ	⑮条件と領域 調べ学習：日本の世界遺産② 日本の文化遺産のうち一つを取り上げ、調
6	グラフの領域を理解する 異文化理解⑥ 日本に興味を持つ	⑯グラフの領域 調べ学習：日本の世界遺産③ 日本の文化遺産について調べ、特徴をまとめ
7	異文化理解⑦ 日本に興味を持つ ことができる	日本の世界遺産④ 発表練習：日本の文化遺産について調べ、特徴をまとめる→発表する（日本
8	長文の読み取りが素早くできるようになる 時事①	⑰長文の読み取り 思考と発信練習：時事問題について理解し自身の意見を伝える、シャドーイ
9	資料の読み取りが素早くできるようになる 時事②	⑱資料の読み取り 思考と発信練習：時事問題について理解し自身の意見を伝える、シャドーイ
10	割合について理解する 日本の歴史的災害について①	⑳割合 調べ学習：日本の歴史的災害について概要を知り地理的特徴を捉える、シャドーイン
11	二語関係について理解する 日本の歴史的災害について②	①二語関係 調べ学習：日本の災害と対策について調べて、考える、シャドーイング
12	熟語の活用問題に対処できるようになる 日本の歴史的災害について③	②熟語 発表練習：日本の災害対策について発表する、シャドーイング
13	語の用法について理解する 一年間の学修を振り返ることがで	③語の活用 日本に関心をもってテーマについて意見交換する（グループワーク）、シャドーイン
14	期末試験	学期試験
15	追試・フィードバック	Feedback

5. 本授業科目の教科書・参考文献・資料等	
教科書	SPI基礎からはじめる問題集
参考文献・資料等	学生手帳
備考	就職活動に必要な読解力や書く力を身につけるために、漢字や語彙の復習をいれることがあります。